

オーストラリア出身のジョナサン・テプリツキー監督が送る
コリン・ファース x ニコール・キッドマン x 真田広之

共演の軌跡の実話



レイルウェイ 運命の旅路

THE RAILWAY MAN

豪華ゲストティーン付き試写会プレゼント

この度、オーストラリア、シドニー出身のジョナサン・テプリツキー監督によるオーストラリア、イギリス映画、『レイルウェイ 運命の旅路』が4月19日(土)より、角川シネマ有楽町、新宿ピカデリー他全国ロードショーとなります。1995年度「エスクァイア」誌ノンフィクション大賞を受賞したエリック・ローマクスの自叙伝「The Railway Man」が、アカデミー賞(R)受賞俳優コリン・ファース、オーストラリア人女優ニコール・キッドマン、そして日本から真田広之ほか豪華実力派キャストにより映画化。

本作は、第二次世界大戦時にタイとビルマを結ぶ泰緬鉄道建設に捕虜として狩り出された英国人将校エリックが綴った戦争体験と、その後の驚くべき人生。エリックが辿った心の軌跡、勇気ある行動は、それが実話であるという事実と共に魂を根底から揺さぶる驚きと感動で見る者を圧倒します。

公開に先立ち、この度、ジャーナリスト鳥越俊太郎氏を招き、ティーン付き一般試写会を下記日程で行います。

その他、ジョナサン・テプリツキー監督、プロデューサー&脚本のアンディ・パターソン、そしてニコール・キッドマンが演じたパティ・ローマクスさんが初来日予定です。

日時:3月27日(木) 12:50 開場/13:15 開映 <上映時間:116分>

※ティーンは上映後に行います

会場:角川シネマ有楽町(東京都千代田区有楽町1-11-1 読売会館 8F)

先着 10組 20名様をご招待致します。

ご希望の方は、ご住所、氏名、メール・アドレスをご記載の上、Cultural.tokyo@dfat.gov.au までご応募下さい。
尚、当選者の発表は当選はがきの発送をもってかえさせていただきます。

<STORY>

鉄道好きで、平凡な人生を送るはずだったエリック・ローマクス。第二次世界大戦時に日本軍の捕虜となり、タイとビルマを結ぶ泰緬鉄道の建設に狩り出され残忍な扱いを受ける。戦中の記憶に苦しめられながらも、献身的な愛を捧げる妻パトリシアと共に平穏な日々を過ごそうとしていたエリックだったが、ある日当時の現場に居合わせた日本人通訳永瀬が、今も生きていることを知る。永瀬は戦争体験を伝えようと、タイで暮らしていた。永瀬の生存に動揺を隠せないエリック。癒えない傷を呼び覚まされ、思い悩むうち永瀬と直接向き合うことを決意するエリック。約50年もの時を経て一人、タイへと向かうのだった。

原作:エリック・ローマクス「レイルウェイ 運命の旅路」(角川文庫刊)

監督:ジョナサン・テプリツキー 脚本:フランク・コットレル・ボイス、アンディ・パターソン

出演:コリン・ファース、ニコール・キッドマン、ジェレミー・アーヴァイン、ステラン・スカルスガルド、真田広之、サム・リード、石田淡朗

2013年/オーストラリア、イギリス/116分/カラー/シネスコ/Dolby SRD 配給:KADOKAWA 公式サイト:railway-tab.jp

4月19日(土)、角川シネマ有楽町、新宿ピカデリーほか全国ロードショー